

『平成18年度 四国防災トップセミナー』の開催について

四国防災トップセミナー

大規模地震・津波対策

～災害時の情報収集，伝達そして、情報共有を考える～

国土交通省四国地方整備局主催、徳島県・香川県・愛媛県・高知県の共催により四国の市町村長と四国東南海・南海地震対策連絡調整会議のメンバーが参加して標記セミナーを開催します。

四国地方では、東南海・南海地震が、今世紀前半にも高い確率で発生するものとされています。発生すれば、広域で甚大な被害が想定されています。

セミナーでは、大規模地震・津波対策として、東南海・南海地震によって、四国では、何が起き、どのような災害が予想されるのか、被害様相を共有すると共に、災害時の情報の収集，伝達、情報の共有について、国、県と市町村長の意見交換を行い、情報体制の整備並びに地域防災力の推進に資するものです。

四国防災トップセミナーは、地方自治体の行政トップが多数参加して実施する防災セミナーで、四国独自の取り組みです。平成12年度の高知市での開催から始まり、今年度で7回目を迎えます。

今回は、四国の地図を挟んでの「DIG（ディグ）」も取り入れて、意見交換等を進めていきます。

【概要】

- ・主催 国土交通省四国地方整備局
- ・共催 徳島県・香川県・愛媛県・高知県
- ・開催日時 平成19年2月2日（金） 14時～16時30分
- ・開催場所 四国地方整備局 災害対策室
〔高松サンポート合同庁舎・13階〕
- ・参加者等 約180人（予定）
四国4県の市町村長，
四国地方整備局，各県防災担当部局長，
四国東南海・南海地震連絡調整会議の構成機関の部局長，
連絡調整会議のオブザーバー機関（電力、通信、鉄道、
高速道路等）の部局長等，
市町村、県、国の防災担当の方々
- ・プログラム 別紙のとおり

平成19年1月30日
国土交通省 四国地方整備局

－ 問い合わせ先 －

国土交通省 四国地方整備局

企画部 防災対策官 佐藤清次郎

TEL 087-851-8061（内線 3125）

別 紙

プログラム

平成18年度 四国防災トップセミナー

大規模地震・津波対策

～災害時の情報収集、伝達そして、情報共有を考える～

- 14:00～14:10 開 会
挨拶
- ・四国地方整備局長 北橋 建治
 - ・香川県知事 真鍋 武紀
- 14:10～14:20 プロローグ『南海地震“その時、何が起こるのか”』
- ・徳島大学大学院 教授 村上 仁士氏
- 14:20～14:25 ガイダンス
- ※四国の地図をベースにして「DIG（ディグ）」を取り入れて、被害様相の共有や、情報の収集、伝達、共有について、意見交換等。
- 14:25～15:10 第1部；『被害想定の共有』
- ※大規模地震“東南海・南海地震”が発生した時、四国では、何が起き、どの様な災害が予想されるのか。四国全域から県域、そして、市町村域で引き起こされる被害様相の認識を共有。
- 15:10～15:20 休 憩
- 15:20～16:30 第2部；『情報の収集・伝達、情報の共有』
- ※第1部での震災発生直後の被害状況の被災イメージを踏まえて、各機関からの“提供情報”及び“ほしい情報”〔ニーズ情報〕について、意見交換等。
- コメンテーター
 - ・徳島大学大学院 教授 村上 仁士氏
- 16:30 閉 会